

10代のための本棚

ていへんず情報誌Vol.53

墨田区立図書館 2025年10月発行

<https://www.library.sumida.tokyo.jp/teensindex>

御朱印

集印と言ったらこれ。歴史をたどると、昔、お寺を巡って写経したものと納めた人たちが、納めた証に貰った納経請取状が始まりなのだと。それが江戸時代に入り、印を帳面に貰うようになって、御朱印と呼ばれるようになったのだそうです。今では神社でも御朱印をいただけます。

図書館でも

墨田区立図書館では2025年4月から読書通帳を配布し始めました。満了すると中学生まではやややかなプレゼントがあります。その交換印が図書館ごとに違います。集めてみませんか？ 7つの交換印。プレゼントはありませんが大人でも交換印だけ貰うことが出来ます。

他にもこんな印が……

書店印(全国500店以上の本屋さんが出しています)、御菓印(全国銘菓協同組合が出しています)、鉄印(全国40のローカル鉄道で販売しています)、御船印(港や船で販売しています)、日本遺産御周印(文化庁主導の日本遺産で集める印です)、御翔印(全国55の空港で販売しています)などなど

歩こう集めよう集印の世界

みなさんは「御朱印」という言葉を聞いたことがありますか？

神社やお寺などで御朱印帳を渡してお願いすると、墨字と印を押して返してくれます。(有料です)

その始まりは、江戸時代と言われますが、ブームになったのは21世紀に入ってから。

そんな御朱印のほか、世の中には様々な印とそれを集める集印帳があります。

あなたはいくつ知っていますか？



御城印

お城では、御城印が貰えます。江戸城にもあります。ちなみに全国のお城のうち、江戸時代から天守閣が残っているお城は12しかありません。



風景印

はがきや手紙を出すと、切手に消印が押されますよね。

一部の郵便局では消印が風景になっています。墨田区にも風景印を押してくれる郵便局がありますよ。

集印の本

『御朱印散歩東京の寺社』(JTBパブリッシング)／『風景印ミュージアム』古沢保著(G. B.)／『名城を訪ねる旅 東日本編』(東京ニュース社)／『全国のローカル鉄道を楽しむ鉄印帳の旅』(英和出版社)などなど



13歳からの進路相談 仕事・キャリア攻略編
松下雅征/著 すばる舎 2025.4
進路ってどうやって決めるんだろう。そう悩んだことはありませんか?この本は進路選択の攻略本として書かれています。次々と新しい仕事が生まれる今の時代。人生で役立つ進路選択の方法を身につけるために、ぜひ読んでほしい一冊です。



13歳からの行動経済学
太宰北斗/著 ナツメ社 2024.9
推し活の為にお小遣を貯めようと決心した中学生の萌。自分の行動の裏には判断のくせがある事を知ります。身の回りのお金や暮らしについて学ぶことでより良い選択ができるようになるかもしれません。



キミの一步イタリアー夢につながるうねうね道
佐藤まどか/文 あかね書房 2025.1
異国の地での、ワクワクする体験や友情の大切さ、自分自身を見つける過程を描いています。新しいことに挑戦する勇気や仲間と支え合うことの大切さを知ることができます。



どうやって美術品を守る?—保存修復の世界をのぞいてみよう
ファビエンヌ・マイヤー/作 ジビュレ・ヴルフ/作 マルティナ・レイカム/絵 田口かおり/監訳 中村智子/訳 創元社 2025.5
何十、何百年前の作品が現在でもきれいなまま、見ることができるのはどうしてか知っていますか?



杜子春
芥川龍之介/作 松尾清貴/現代語訳 理論社 2024.9
芥川龍之介は墨田区にゆかりのある作家です。多くの名作を残しました。その中から『杜子春』など5作品を取り上げた本書。現代語に訳されていてとても読みやすいです。「スラヨミ!日本文学名作シリーズ」は5巻まであります。



教室のゴルディロックスゾーン
こざわたまこ/著 小学館 2023.7
学校のクラスという小さな世界の中で少女達は自分の“ちょうどいい”居場所を求めて、友達とぶつかり合い、時に逃げながら変わっていく。中学生女子の複雑な人間関係を書いた連作短編です。



死者たちの声
有栖川有栖/著 小野不由美/著 小池真理子/著 朱野帰子/著 朝宮運河/編 汐文社 2024.12
ミステリー研究会の部室で、雨の袋小路で、ピアノ教室で、病院からの帰り道で…思わずゾクッとするようなものから、ちょっとしんみりするものまで。生者と死者が交差する四編の物語です。

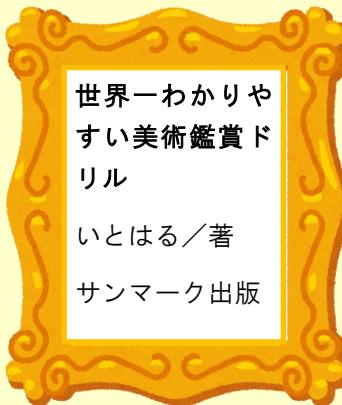


文豪たちの微妙な関係—6人の文豪たちの代表的名作
芥川龍之介ほか/著 新紀元社 2025.6
芥川龍之介、谷崎潤一郎、太宰治、坂口安吾、織田作之助、中原中也ら文豪たちの交流、相関図、エピソード、年表と代表短編などを一冊にまとめています。青春の一頁がうかびあがります。

アートを楽しむ

過ごしやすくなってきた季節に
美術や芸術の世界に 触れてみませんか?

13歳からのアート思考—
「自分だけの答え」が見つかる一
末永幸歩/著
ダイヤモンド社



美術館って、おもしろい!—展覧会のつくりかた、働く人たち、美術館の歴史、裏も表もすべてわかる本—
モラヴィア美術館/著 阿部賢一/訳
須藤輝彦/訳
河出書房新社

アフタヌーンティー
—マンガで早わかり! 正式なマナーとちょっぴりエレガансが身につく
藤枝理子/著 川村ペコ/著
マジカ 主婦の友社

おしゃべりオコジョと秘密のアフタヌーンティー
—霧摘み紅茶と日向夏のタルト～冬毛のオーナーを添えて～
鳩見すた/著 KADOKAWA

ようこそ来世喫茶店へ
—永遠の恋とメモリー
ブレンドー
辻堂ゆめ/著 スターツ出版

紅葉山高校茶道部
益田昌/著 幻冬舎

謎解きカフェの名探偵
白川小六/著 堀泉インコ/イラスト KADOKAWA

森のくま半といい
お茶・コーヒー探検
—学校では教えてくれないお茶・コーヒーのこと
共栄製茶

図解コーヒー
—年生
粕谷哲/著 山田コロ/イラスト
サンクチュアリ出版

温かい飲み物

温かい飲み物が出てくる
物語はいかがですか?
同じものを飲みながら
読み進めるのも楽し
いでしょう。